

令和7年（2025年）北海道森づくり研究成果発表会について

企業支援部 普及連携グループ 品川 学

森林研究本部（林業試験場・林産試験場）では、森林整備や木材利用に関する研究成果、技術、活動事例をわかりやすく紹介し、北海道における森づくりや木材利用に関する知識を深め、技術の向上を図ることを目的とした研究成果発表会を、北海道水産林務部と共催で毎年開催しています。

この度、令和7年5月15日(木)に、北海道立道民活動センターかでの2・7において、研究成果発表会を開催しました。北海道水産林務部土屋森林海洋環境局長の開会あいさつ（写真1）で始まり、口頭発表

表課題は、一般の部では、北海道森林管理局2件、森林総合研究所1件、胆振林業青年部1件の計4件で、森林研究本部からは、林業試験場5件、林産試験場4件の計9件で、午前中は一般の部の口頭発表があり、その後、ポスター発表において、各研究員が説明を行うコアタイムの一回目が展示ホールで行われ、参加者が多く集まり説明を熱心に聞いていました。午後は、昼休みの後、森林研究本部の加藤本部長から森林研究本部の研究概要の説明（写真2）があり、その後、森林研究本部の口頭発表（写真3）が



写真1 土屋局長 開会あいさつ



写真2 加藤本部長 研究概要説明

<リレー発表（その1～3で1件）>カラマツに圧密技術を応用した高硬度材料の開発



その1 圧密材料の基礎物性
技術部 生産技術G 古田



その2 圧密材料の接合性能
北海道大学 高梨



その3 圧密材料の加工性と実用性
(株)山上木工 山上



広葉樹内装材生産におけるAIを活用した選別作業効率化への取組
技術部 製品開発G 北橋



準不燃トドマツの製品化のためのとりくみ
性能部 保存G 河原崎



木質粗飼料の含有成分が牛の反芻胃微生物に与える好影響
企業支援部 研究調整G 檜山

写真3 【林産試験場からの口頭発表の様子4件】

開始されました。それぞれの発表後には参加者による活発な質問が寄せられていました。

森林研究本部の全ての口頭発表終了後、閉会のあいさつが森林研究本部林産試験場の松本場長（写真



写真4 松本場長 閉会あいさつ

4) から行われました。

その後、展示ホールでは二回目のコアタイム（写真5,6）が行われました。

ポスター発表課題は、一般の部では、北海道森林管理局2件、森林総合研究所3件、胆振林業青年部1件の計6件、森林研究本部からは、林業試験場10件、林産試験場20件の計30件でした。

一回目のコアタイムと同様に、会場は熱心に聞く参加者が集まり、盛況のうちに全てのプログラムが終了となりました。参加者数は約200名でした。

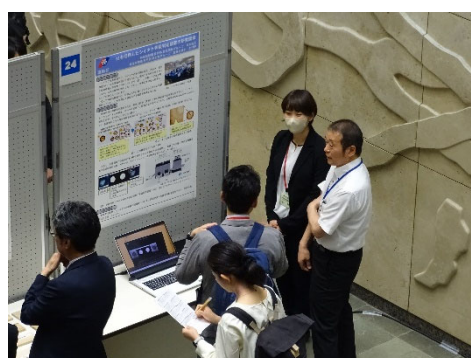


写真5 ポスター発表 コアタイム時の様子

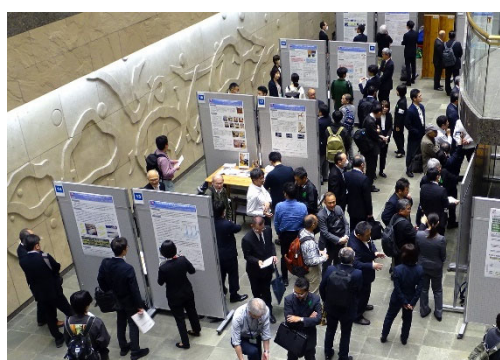
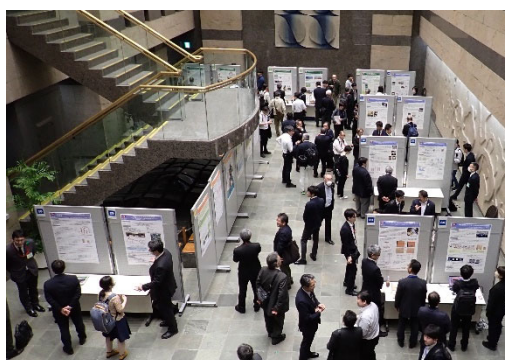


写真6 コアタイム時の展示ホールの様子